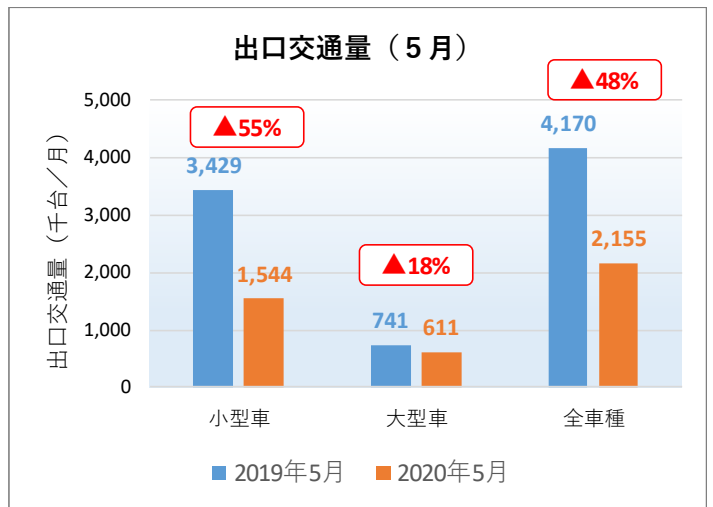
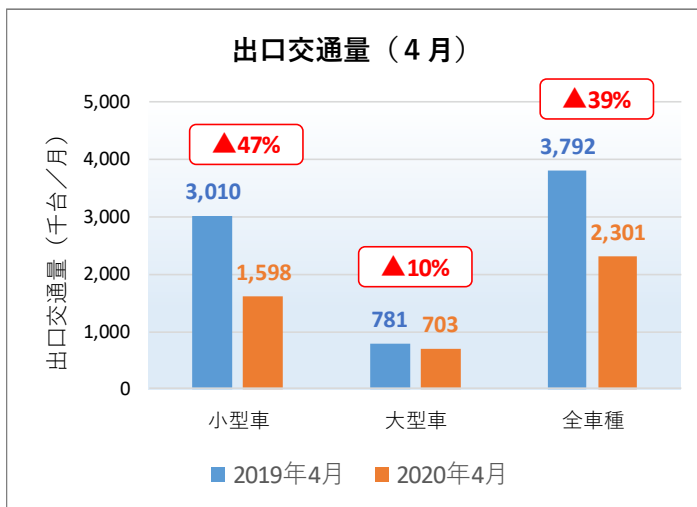


本四高速 事業の現況について

(2020年4月・5月の交通量及び4月の料金収入等の状況)

1. 交通量の状況 (2020年4月・5月)

- 4月7日に発令された緊急事態宣言に伴う不要不急の外出自粛の影響により、4月～5月の交通量は前年同月と比べて、大幅に減少しました。
- 特に小型車(普通・軽)でご利用されるお客様の減少が顕著で、**小型車の交通量(出口交通量)について、4月は対前年47%減、5月は対前年55%減**となりました。**全車種合計でも、4月は対前年39%減、5月は対前年48%減**となっています。



※小型車(普通・軽)、大型車(特大・大型・中型)

2. 通行料金収入の状況 (2020年4月)

- 交通量の減少に伴い料金収入も減少し、**4月の料金収入は対前年39%減**となりました。

[通行料金収入(税抜)]

| 2019年4月 | 2020年4月 | 対前年同月比 | (対象) |
|----------|----------|--------|--------------|
| 5,728百万円 | 3,500百万円 | ▲38.9% | 路線延長:172.9km |

※マイレージ走行含む

3. サービスエリア(SA)・パーキングエリア(PA)の売上高の状況 (2020年4月)

- 高速道路をご利用になるお客様が大幅に減少したことに加え、SA・PA営業施設における営業自粛等により、**SA・PAの売上高は昨年を大きく下回る結果**となりました。

[SA・PAの売上高(税抜)]

| 2019年4月 | 2020年4月 | 対前年同月比 | (対象) |
|---------|---------|--------|----------------|
| 928百万円 | 215百万円 | ▲76.8% | SA:5箇所、PA:14箇所 |

※ガソリンスタンドの売上含む



Bridge: Communication & Technology